

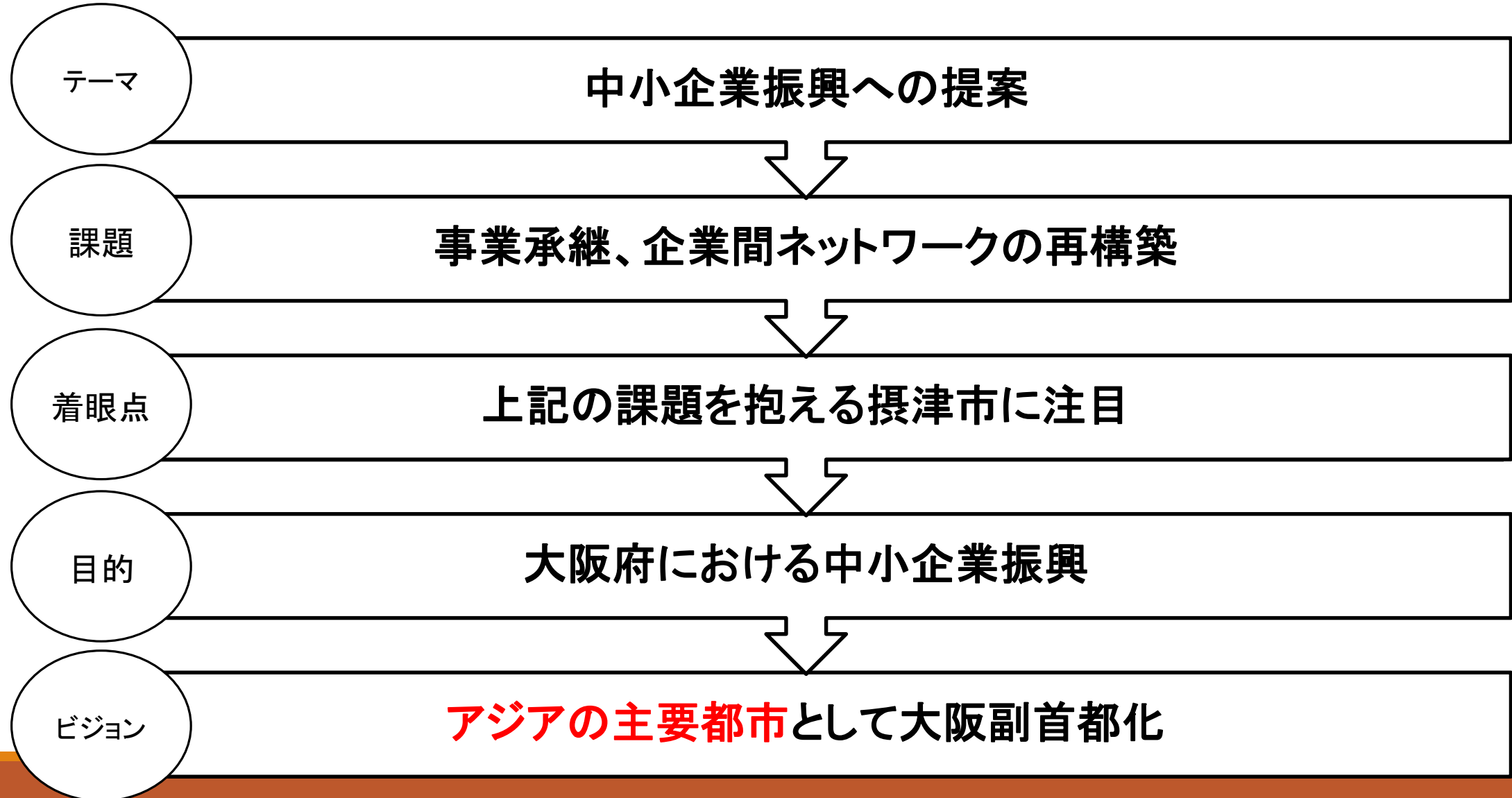
中小企業振興への提案 ービジネスマッチング拠点を 機能させるためにー

「副首都・大阪」連携プロジェクト
リサーチ・プレゼンテーション発表会資料

慶應義塾大学 橋口勝利研究会

大阪企業班

はじめに: テーマと流れ



目次

はじめに テーマと流れ

1. 取材先紹介

2. 中小企業振興の現状分析

2-1 大阪府について

2-2 東大阪市について

3. 新たな中小企業振興に向けて

3-1 摂津市について

3-2 ビジネスマッチングの分析・評価

3-3 ビジネスサポートの分析・評価

4. 結論—産業集積の拠点・大阪へ向けて


4-1 これからの姿—企業連携の可能性

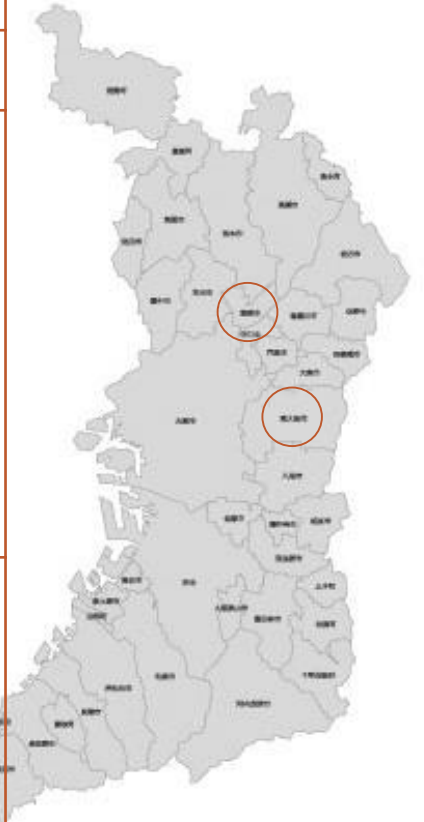
4-2 行政の行うべきこと—中小企業振興に行政は何を行うべきなのか

4-3 大阪府の副首都化に向けて

5. 参考文献

1. 取材先紹介

	大阪府	東大阪市	摂津市
取材目的	広域な視点	中小企業の先進地	新たな取り組みの調査
行政	中小企業支援室	東大阪市役所	摂津市産業振興課
企業		八光電子工業株式会社 (金属加工業) ・従業員：120名 ・まいど1号プロジェクト関連企業	三島金型株式会社 (プラスチック製部品) ・従業員：36名 ・創設1963年 ・ 摂津優品 認定企業 ・下請け以外のチャンネルを開拓予定
			有限会社岡田工芸社 (塗装業) ・従業員：9名 ・創設：1975年 ・ 摂津優品 認定企業 ・下請けとして「縦」の繋がりを持つ



2. 中小企業振興 の現状分析



2-1 大阪府の分析

【大阪府について】

企業数

約27万社(うち、中小企業:約99.6%)

中小企業所数ランキング(%)							
大阪府		東京都		神奈川県		愛知県	
卸売・小売業	28.4	卸売・小売業	25.9	卸売・小売業	26.2	卸売・小売業	26.7
飲食店,宿泊業	15.0	飲食店,宿泊業	15.1	飲食店,宿泊業	15.1	飲食店,宿泊業	14.7
製造業	13.4	製造業	10.0	建設業	9.6	製造業	14.5

2-1 大阪府の分析

【中小企業支援室への取材】

役割

中小企業の重要性
企業数の約99.6%、
従業員数の約66.1%が中小企業
⇒大阪府において
重要な役割を担っている

他部署・地域間連携
エコノミックガーデンにて
行っている

内容

中小企業に対する支援
⇒中小企業支援政策「MOBIO」にて
展示ショー開催

承継問題への対応
・マッチング施策を行っている
・相談に来る人に対して対応する形

マッチング施策
①取引斡旋（登録型）
②B to B施策
（金融機関ネットワークの使用）
③ビジネスマッチング

2-1 大阪府の分析

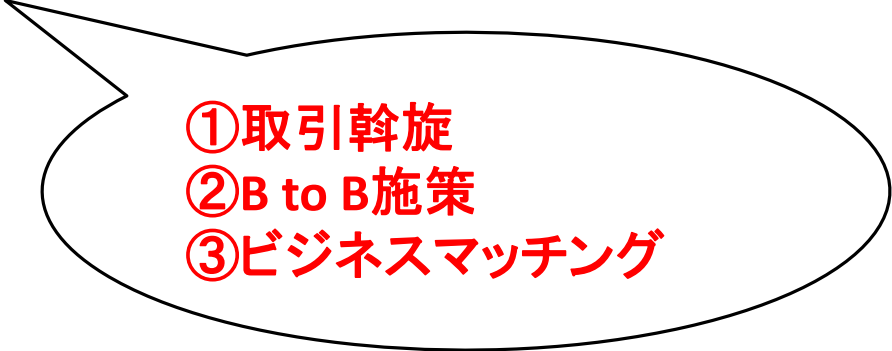
【達成度と課題】

達成度

- ① **3つのマッチング施策**などアプローチする方法を持っている
- ② 各市との協力体制...整っている

課題

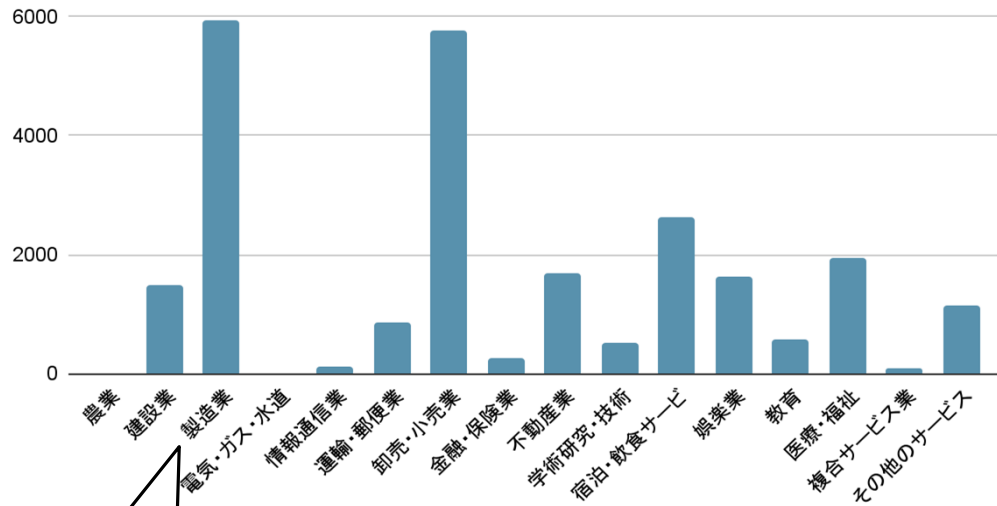
- ① マッチング施策について
→ 承継問題に不安を抱えている人のみが対象
- ② イノベーションにつながるマッチング施策がない

- 
- ① 取引斡旋
 - ② B to B施策
 - ③ ビジネスマッチング

2-2 東大阪市の分析

【事業所数】

東大阪市全体で約2.5万社



全国第5位

業種別事業所数(社)		
1位	製造	6,000
2位	卸売・小売業	5,900
3位	宿泊・飲食業	2,800

【従業員数】

東大阪市全体で約23万人

大阪府のうち約5.3%
1位:大阪府(約50%)
2位:堺市(約7.2%)

業種別従業者数(万人)

1位	製造業	6.3
2位	卸売・小売業	5.4
3位	建設業	2.9

製造業が盛ん

2-2 東大阪市の分析

【データ(製造業)】

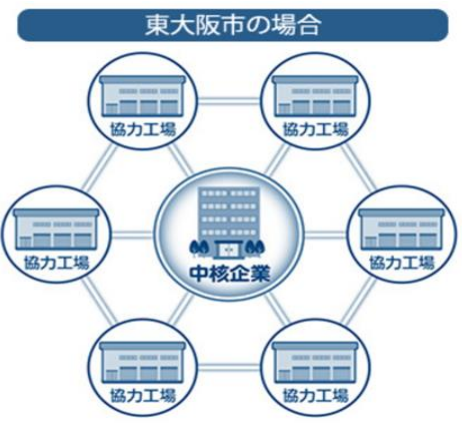
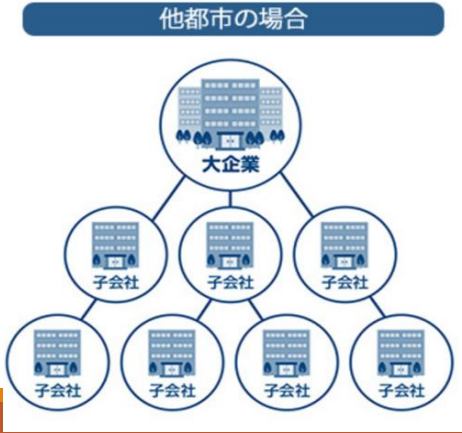
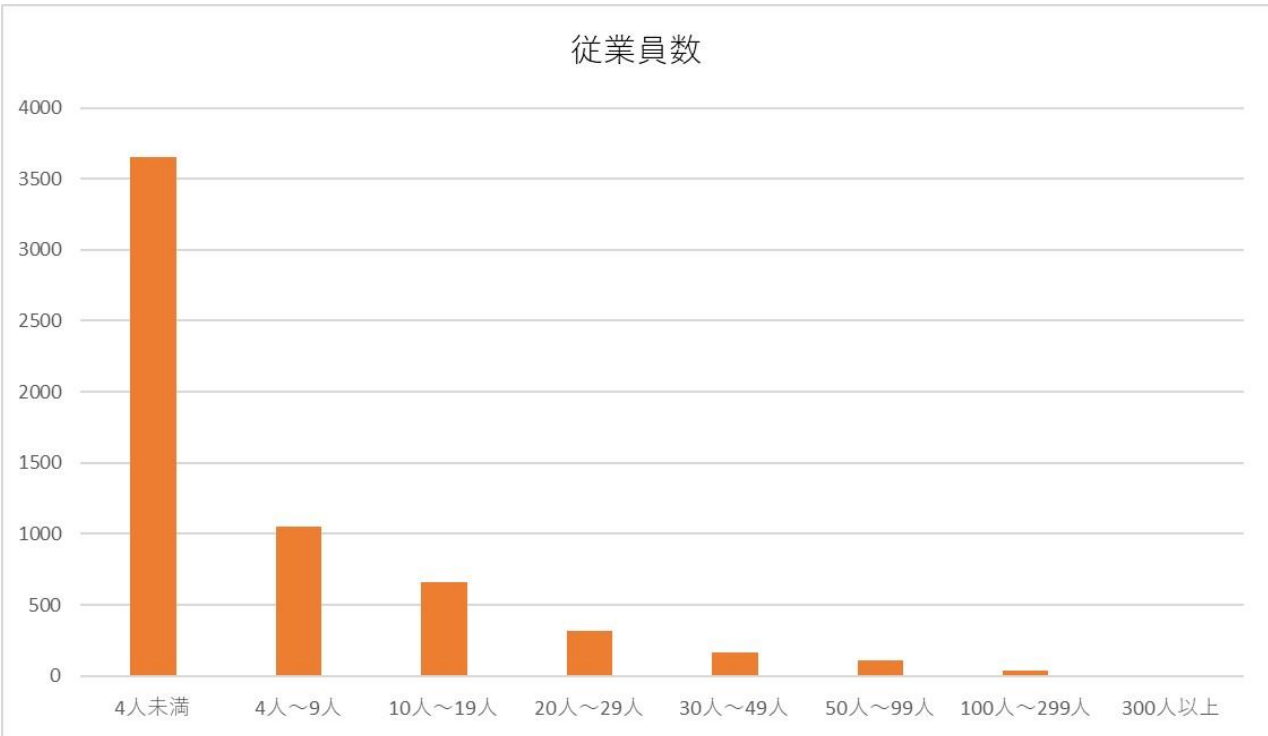
① 4人未満の事業所数…約3,600社

② 他の市より下請けが比較的少ない
(市役所への取材より)

→ 親会社との系列を持たない企業が9割

→ 横のネットワークが比較的多い

東大阪ブランド: 141製品が認定されている



中小企業の街

東大阪市技術交流
プラザHPより引用

2-2 東大阪市の分析

【市役所への取材から】

①製造業はまいど1号のイメージが強く、市が手を出さなくても自ずと盛り上がっている

②市の独自のネットワーク作りも行っている

⇒HPに登録した企業の中から依頼人の求めている技術を持つ企業を探してもらう

例：「共同受注グループ」 金属加工を行っている企業の集まり

実態：企業独自のネットワークが強く行政は活発に動いていない

2-2 東大阪市の分析

【八光電子工業株式会社 取材内容】

企業同士の繋がりについて

◎東大阪市内では...

①工場/メーカー:繋がり少ない

②金属加工(特に自動車部品):多い
⇒**東大阪商工会議所**を利用

東大阪市の良さ

①一点物が多い

②「地元が好き」
⇒古い会社が多い
⇒東大阪市から出る企業少ない



東大阪市の独自性が強い
But... 業種によってはネットワークが弱い

2-2 東大阪市の分析

【達成度と課題】

達成度

- ・地に足のついたつながりが数多く存在し、市のアプローチを求めている企業もある
- ・市による交流グループ/商工会によるネットワーク構築事業

課題

- ・ネットワークが強いとされる業種が限られている可能性
⇒ 異業種間のつながりが少ない = 製造業以外が育たないのではないか

一人で悩まず
ネットワークで
解決!

**東大阪市
モノづくり企業
ネットワーク構築事業**

ワークショップ開催

2022年1月27日(木) 18時~20時

場所 東大阪商工会議所 本館4階 (大会議室)
(東大阪市永和2-1-1)

東大阪はモノづくりのまち。古くから横づけと呼ばれる独自のネットワークが存在し、日本有数の技術力を誇ってきました。しかし、世代交代が進むにつれ、そのつながりが希薄になりつつあります。経営課題を同じくする経営者同士が課題共有・解決することで新たなつながりを作りませんか？

内容 モノづくり企業同士が新たな企業間ネットワークを構築する事を目的に交流会(ワークショップ)を実施。

対象 東大阪市内製造・加工業の経営者

参加費 無料 **定員** 40名

2-3 現状の分析・課題

大阪府

- ⑩① マッチング策でイノベーション推進ができていない
- ・ ② 既存施策の浸透に不安

東大阪市

- ⑩ ネットワークの弱体化・偏り
- ・

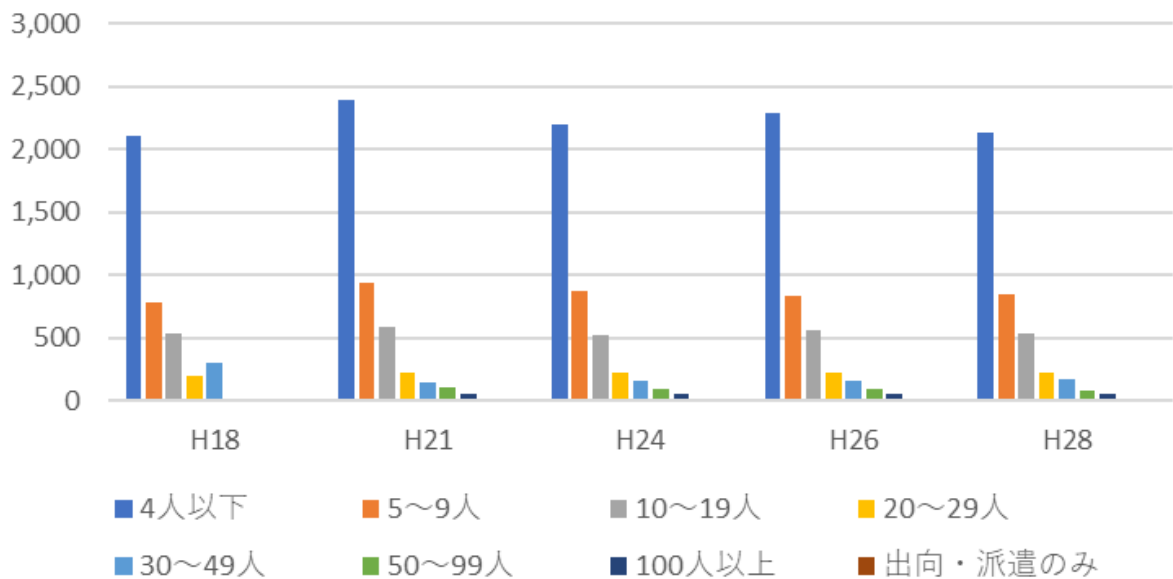
3. 新たな 中小企業振興に 向けて



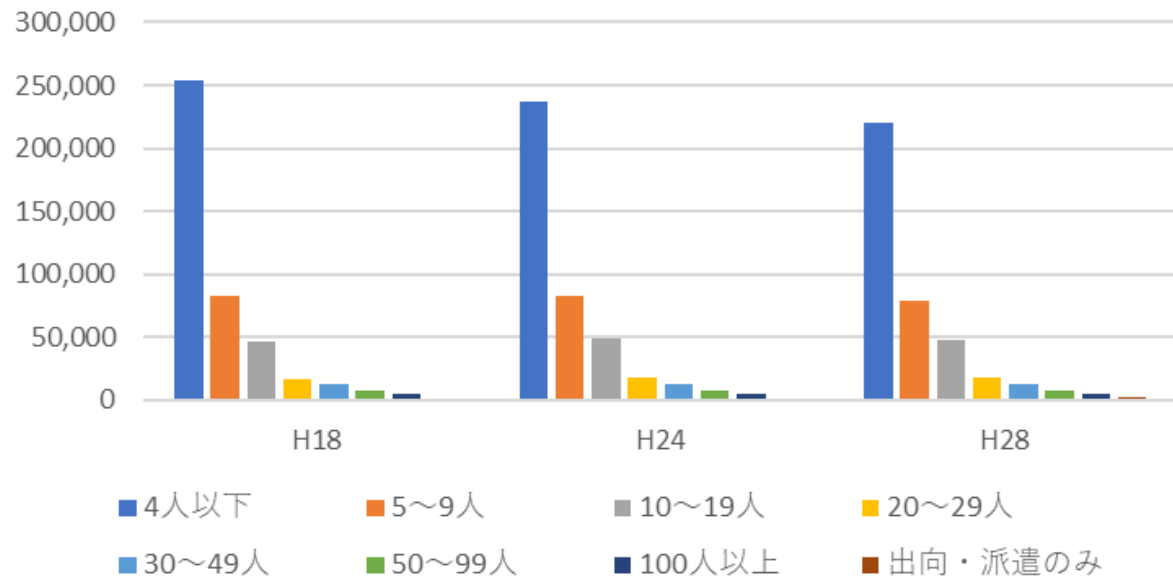
3-1 摂津市の分析

少人数の企業が多い

摂津市における従業員規模別事業所数



大阪府全体における従業員規模別事業所数

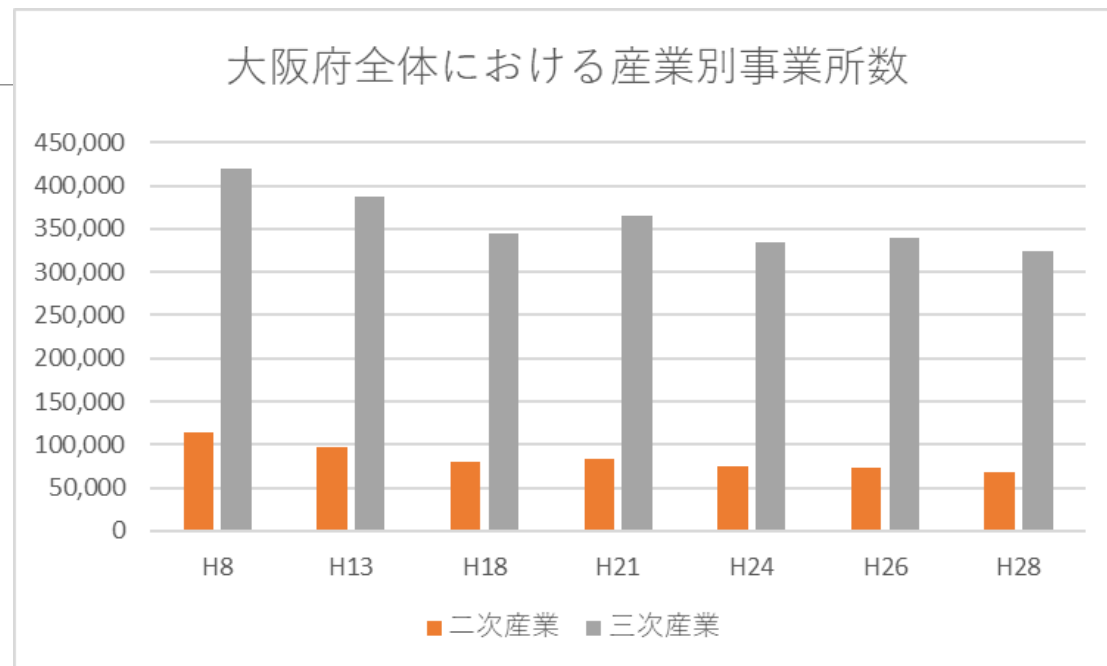
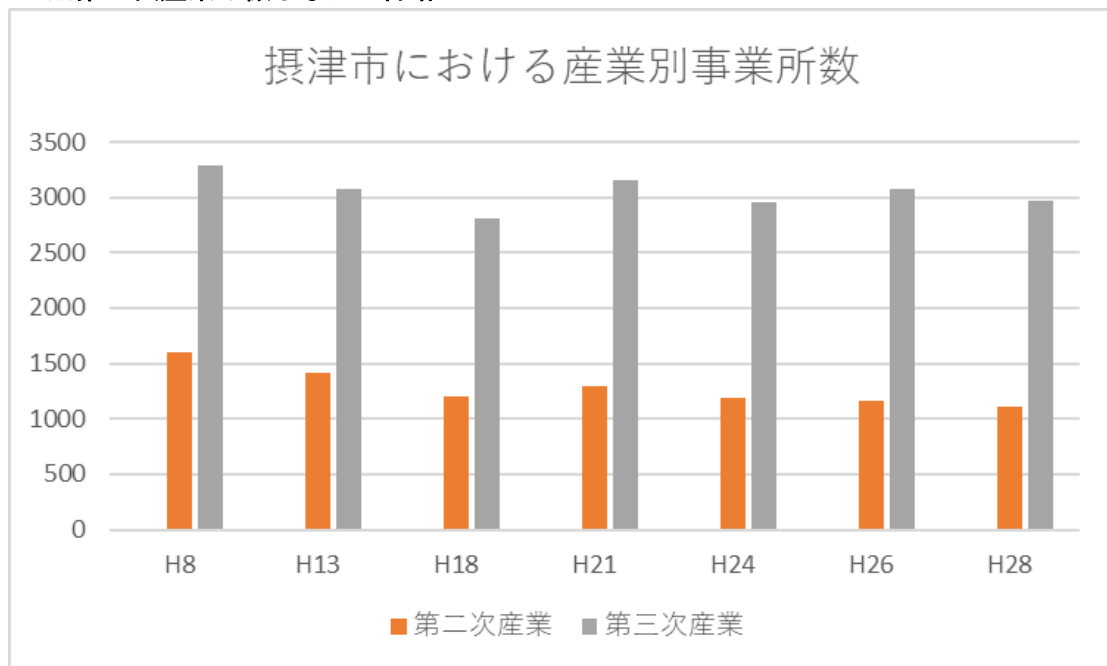


・中小企業は「大阪の経済活動において重要な役割」を果たしている
(大阪府中小企業支援室より)

中小企業の街

3-1 摂津市の分析

※第一次産業は微小なため省略



- ・**第二次産業...製造業、建築業など**
- ・摂津市と府全体で、第二次と第三次の比率に関して似通ったトレンドを示す

製造業が盛ん

→しかし、下請け形態の差異など、場所によって産業の成り立ち方が違うケースも(ex.豊田市の自動車産業)

3-1 摂津市の分析

【成り立ち方の特色】

- ①独立志向が強い
- ②それもあって「企業間ネットワーク」が弱い

cf. 岡田工芸社「摂津は職人氣質」



【ネガティブの側面】

・下請け関係のみの繋がりだと不安定
(親会社の意向に振り回される)



【ポジティブの側面】

・独立志向が独自の技術を伸ばしている
(実際、希少性のある製品が産出されている)

【提案】

ビジネスマッチングを行うことが有効
⇒ 摂津市独自のビジネスサポートセンターの活用

3-2 ビジネスサポートセンターの分析・評価

【摂津ビジネスサポートセンターとは】

摂津市主導の伴走型のビジネス相談所（2021年4月～） →無料で始めから終わりまで面倒を見る

【達成度と特徴】

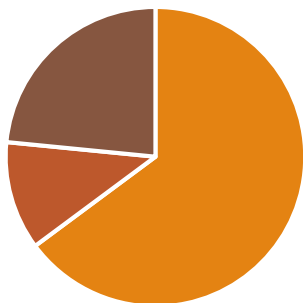
達成度（令和3年4-10月末）

相談件数 128件/135枠 ∴稼働率94.8%

→摂津市産業振興課「成功を収めている認識」



相談内容



■ 1 ■ 2 ■ 3

※事業展開（商品開発、販売促進、販路開拓等） 83件（64.9%）
起業 15件（11.7%）
その他（相談内容整理など） 30件（23.4%）
計 128件（100.0%）

「摂津ビジネスサポートセンターの実績・課題令和4年度に取り組む内容について」より

3-2 ビジネスサポートセンターの分析・評価

【評価】

1. 「伴走型」: 非営利の、企業に寄り添った相談
2. 商工会議所との分業化: 商工会では税務・雑務(看護師)
Bizサポは本質的な経営相談を直接受ける(医師)

→成功していることから、他サービスへの展開は遅くとも、

ミクロ的に「きめ細かい」サポートを「直接的に」受けることが有効



3-3 ビジネスマッチング戦略の分析・評価

【分析】

商工会議所と
ビジサポの
分業・連携体制



既存企業振興・
創業支援
→販促・CFの活用まで
進んだ企業も

B to Cへの
転換を促進
例: 三島金型など

公的機関として
相談者の掬い上げ
→金融機関の支援から
こぼれた人も支援

【評価】

体質改善につながる: ①ネットワークを構築が容易に
②金融機関からの借入も容易に→設備投資・技術開発へ

3-3 ビジネスマッチング戦略の分析・評価

【課題】

人員拡充の必要性

マッチングまで
至っていない

府や他市との連携強化

大きな問題*への
アプローチ

*事業承継：
摂津市や大阪府
・日本の中小企業の
最大の問題

4. 結論

—産業集積の拠点・
大阪へ向けて—

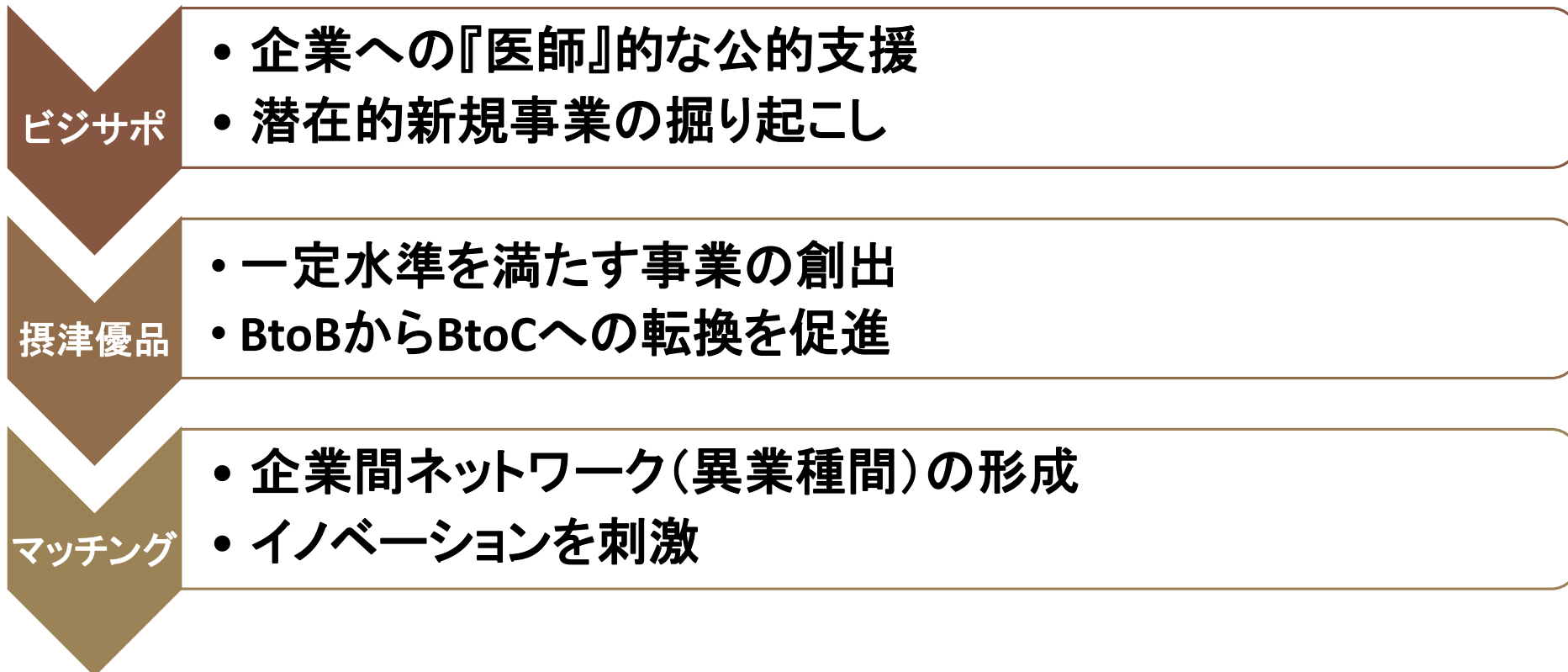
うめきた2期地区開発
プロジェクト公式サイトHPより引用



4-1 企業間連携の可能性

【摂津市のビジネスマッチング戦略から考える】

摂津市型ビジネスマッチング



4-1 企業間連携の可能性

【大阪府全域での中小企業振興に繋げるには】

摂津市型ビジネスマッチングは府・他市の問題点解決にも有効である。

大阪府

- ①施策の範囲が限定的
→医師的個別支援でアプローチを広げる
- ②マッチング施策でイノベーション推進ができていない
→異業種間ネットワークでイノベーションを刺激

東大阪市

- ⑩ ネットワークの弱体化・偏り
→医師的個別支援で掬い上げ、広いネットワークの構築

摂津市

- ⑩ ①下請け関係の弱体化
→摂津優品を通じたB to Cへの転換
- ②企業間ネットワークの貧弱さ
→マッチングにより異業種間ネットワークを構築

4-2 中小企業の振興に、行政は何をすべきなのか？

【大きな問題としての事業承継の解決】



そのためには…

摂津市だけでなく、
大阪府全体で取り組むことが必要

4-3 大阪府の副首都化に向けて

摂津市型ビジネスマッチングの規模拡大



体質改善による中小企業振興



事業承継問題の解決



ネットワークの再編(大阪の強みを強化)



イノベーション拠点としての大阪へ



アジアの主要都市: 東京都は異なる個性・新たな価値観

5. 参考文献

- 大阪府中小企業支援室 (https://www.pref.osaka.lg.jp/s_shokoshinko/)
- 東大阪市
 - 工業統計書 (<http://www.city.higashiosaka.lg.jp/cmsfiles/contents/0000010/10873/>)
 - 事業所統計書 (<http://www.city.higashiosaka.lg.jp/cmsfiles/contents/0000010/10871/01-04.pdf>)
- 平成30年度版「摂津市統計要覧」大阪府の従業者規模別事業所数
(<https://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/census-katudou28/kibobetujoukyou.html>)

- 摂津ビジネスサポートセンター (https://peraichi.com/landing_pages/view/sbsc/)
- **資料3 摂津ビジネスサポートセンターの実績・課題** 令和4年度に取り組む内容について
- 岡田工芸社 (<https://juncraft.com/>)
- 三島金型株式会社 (<http://www.mishimakanagata.co.jp/>)
- 八光電子工業株式会社 (<https://hachiden.biz/>)
- 摂津市商工会 (<https://settsu-sci.jp/>)
- 東大阪商工会議所 (<http://www.hocci.or.jp/>)
- 大阪市副首都ビジョン (<https://www.city.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/page/0000394599.html>)